

高速で高い機密性を評価 エコマークの認定品目に

小松電機産業シートシャッター「門番」

小松電機産業(株)(松江市乃木福富町、小松昭夫社長)が製造販売するシートシャッター「門番」の全シリーズがエコマーク認定を取得した。

工

エコマークは、環境負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルで、(財)日本環境協会が発行。高速シートシャッターは、今年7月に認定品目に追加された。

同社の「門番」は工場や倉庫の出入り口に設置し、センサーで自動開閉する。開閉速度は一般的な鋼製シャッター

に比べ約10〜20倍で、屋内の冷暖房効果を高め、二酸化炭素(CO₂)排出抑制につながる。開閉速度や気密性能などがエコマークの認定基準に適合した。

同シリーズは1985年の発売以降、累計12万台を販売。今年6月に、シートの上昇速度が業界トップの秒速3メートル、従来品比で気密性を18倍に高

めた新商品Gシリーズを発売している。

エコマーク取得を受け、小松社長は「門番を海外市場に拡販することで、エコマークを世界に通じるラベルにしていきたい」と話した。



エコマーク認定を受けたシートシャッター「門番」